

<開催趣旨>

市民公募委員がその意義などを学ぶとともに、様々な附属機関等の市民公募委員が交流し、意見交換を行うことにより、会議において積極的に発言する機会が増え、知識や経験が十分に活かされるとともに、市政への参加意欲が一層高まることを目的に、市民公募委員サロンを開催する。

併せて、市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を把握することも目的とする。

1 日時

平成30年12月18日（火） 18時45分～21時

2 会場

職員会館 かもがわ 3階大会議室

3 対象者

京都市の附属機関等の公募委員（103附属機関等で187人）

（10月10日時点）

※ 附属機関等（市民公募委員がいない附属機関等を含む。）を運営する事務局職員にも参加を呼び掛けた（10月23日実施済）。

4 参加費

無料

5 内容

(第1部)	(第2部)
<p>(案1) 全体交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>テーマ「公募委員の発言，どう活かされている？」</u></li> <li>・ 参加者全員でサークル状に座る。</li> <li>・ フォーラム委員が進行役。全員が発言できるよう話をふる。</li> </ul>	<p>グループ交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>テーマ：①「公募委員になってみて」、②「公募委員の魅力を伝えるには？」</u></li> <li>・ 1つのグループは4～5人程度。</li> <li>・ フォーラム委員は各グループでのファシリテーター役を担う。</li> </ul>
<p>(案2) 参加型パネルディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>テーマ「公募委員の発言，どう活かされている？」</u></li> <li>・ パネリスト案：①公募委員，②附属機関等の座長，③附属機関等を所管する事務局職員</li> </ul>	